

中日教えてナビでは
様々なジャンルの専門家が
皆さんの相談にお答えします。



その道の専門家にきく
中日 教えてナビ

中日教えてナビ

検索



お問い合わせ・運営
株式会社中日アド企画 中日教えてナビ運営事務局
TEL.052-239-1226
〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸1-5-2 中日新聞社北館5F

東海エリアの**専門家**を紹介する**Webサービス**です。あなたの**悩みや疑問**を相談したり、**専門家を探す**ことができます。

子育て感情教育の専門家



「夢・希望・未来を育む」
はぐくみサポート
ゆめたまご

稲垣 真紀子

愛知県安城市

ビジネスキャリアの専門家



キャリアデザインアドバイザー

「一般社団法人
日本産業カウンセラー協会中部支部」

青地 真巳

愛知県名古屋市

折り紙の専門家



ORGAMIは世界の4言語

折り紙作家
(栄中日文化センター講師)

竹内 ケイ

愛知県安城市

Q 私(夫)69才、妻(66才)無職です。現在の資産は預金がほとんどで、若干、株式投資をしています。今後インフレ対策としての資産運用(現物、投資信託、株式投資)を安全な方法で行いたいのので、具体的に教えてください。

A 預金の利息では利殖性が望めないので、投資に回すことはおススメですが、資産運用には投機と投資がありますのでご注意ください。投機は機に投じるもので、タイミングが重要になります。投資はタイミングも少しありますが、コツコツ資産を育てるので時間がかかる資産運用になります。インフレ対策でご検討されるなら、外貨も選択肢に

なりますし、インフレ用の投資信託もご検討いただくと良いと思います。

大事なことは一括ではなく、分散されることだと思います。投資先(国や対象物)、時間(括か毎月か)を分散することでリスクを回避しやすくなります。

生活に支障のない金額で、投資対象を分散しながら、行い、定期的な運用成果を確認しながら行うことでさらに減少のリスクには対応しやすくなると思います。現物は相場観、投資信託は手数料や投資対象の情報、株式は四季報などの情報をよく読まれてご検討いただくと良いと思います。くれぐれもわからない、理解できないものには投資をしないようにしていただければと思います。

紙面出張 Q&A

マネー・保険の専門家



生命保険・損害保険の
スペシャリスト

FP相談室
大森 英則
愛知県江南市